

漢方薬で癒す

こころとカラダ

雨の日の頭痛に

五苓散



昨年は台風が多く、被害を受けられた方々には、心よりお見舞い申し上げます。また、台風が来るたびに、頭痛やめまいに苛まれた方々も多数いらっしゃいます。そうした症状は「天気痛」と呼ばれ、気圧や気温の変化が原因だといわれています。その理由として、細胞・組織レベルのわずかな浮腫み^{むく}が、神経や感覚器官を刺激していると、最近になって細胞膜の表面にあるアクアポリンと名付けられた水を通す孔^{あな}の機能不全が注目されています。

天気痛を訴える患者さんを東

洋医学的に診察すると、顔や下肢の浮腫みだけでなく、舌が大きく腫れて（**胖大**）、歯に当たって周囲がギザギザになっている（**齒痕舌**）ことが分かります。さらに、脈診では循環血液量が増えることにより脈が皮膚表面まで浮く浮脈を触れることもあります。こうした場合には、漢方薬の**五苓散**が使われます。五苓散は、その中に含まれる金属イオンによって、細胞膜の表面のアクアポリンを調節することが証明されています。五苓散は、即効性があり、頭痛を感じたら頓服として服用することもできます。さらに、最近では天気予報を応用して頭痛を予報するアプリ『頭痛1る』も作られ、これを見ながら五苓散を予防内服している患者さんもいらっしゃいます。

（小児科部長 池野一秀）

五苓散 くれいさん

口の渇きや尿量の減少がある人の水分循環を改善する漢方薬です

このような症状に…

- ・浮腫（むくみ）
- ・吐き気、嘔吐、下痢
- ・頭痛、めまい
- ・暑気あたり
- ・二日酔いの諸症状 など

※必ず医師の指示のもと服用してください。

池野医師が書籍を出版！

Dr. イケノの

思春期お悩み相談室

漢方薬で癒すこころとカラダ

著：池野一秀

定価：本体価格 2,980 円 + 税

B6 判・180 頁

発行：新興医学出版社

当院 1 階売店

「ハーモニー」

にて好評発売中！

